

# 紺野・円井・加藤

# WOC 2006

WOC2006の代表選手を紹介します。  
プロフィールの見方

1. 氏名(ふりがな)
2. 所属クラブ
3. コーチ
4. 出身地
5. O.Lの好きなおところ
6. 主たる戦績  
( IC :日本学生選手権、インカレ,  
WOC :世界選手権,  
WUOC:世界学生選手権、ユニバー,  
JWOC:世界ジュニア選手権)
7. O.Lを始めたきっかけ
8. はじめてのO.L
9. WOC2006ではどんなレースをした  
いか



1. 紺野俊介(こんのしゅんすけ)
2. 横浜O.Lクラブ
3. なし
4. 福島県
5. ゴールするまで結果がわからない競技であるところ
6. 主たる戦績  
IC99、00 ショート優勝  
WUOC2002 ショート 46位  
2005 日本選手権者(M21E 優勝)  
WOC2005 middle 40位
9. ミドル、ロングと2日連続の予選レースがあるので、どちらもベストパフォーマンスを発揮できるよう、しっかりと準備したいと思います。特にミドルでは、昨年以上の結果を残したいと思っています。順位としては30位以内を目指したい。ロングは予選突破が一番の目標です。

1. 円井基史(まるい もとふみ)
2. 多摩O.L
3. 現在は特にいない。
4. 岡山(および鳥取)
5. 1秒1分を争うスピード感。  
自然の中を走ること。
6. IC1999 クラシック 13位  
2002 日本選手権 4位  
WOC2003 日本代表  
2004 クラブカップ 多摩 O.L 監督  
3冠(優勝+ファームチャンピオン+over300 points)  
2004.10 日本山岳耐久レース 4位
7. 小学生のとき、総合運動公園(岡山)でO.L大会に参加し、同年代の子供と競って走り、表彰された記憶を頼りに、高校までのサッカー部での落ちこぼれを脱却するために、大学ではオリエンテリングなら活躍できそうだと思って、O.L部に入った(しかし実際は、大学3年生になるまで等高線が読めず(今も読めていない?)、芽の出ない選手だった)。
8. 小学生のとき、野外活動クラブで、たぶんパーマメントコースを回ったような。
9. 2週間ほどの休みを取って、わずか15分間のレースで終わる(スプリント予選敗退)のは嫌なので、なんとか決勝に勝ち残りたい。どんなレースをするか、の前に、どんな準備ができるか、を今は考えている。初めてのWOCレース、そして、これまであまり取り組んでこなかったスプリントという競技に対し、今の自分ができる最良の準備が何かを考え、それに取り組み出している現時点で、僕のWOCはずでに始まっているように思う。

1. 加藤弘之(かとうひろゆき)
2. ES 関東C
3. なし
4. 東京
5. ギリギリのスピードで走った時のスピード感
6. JWOC1999,2000 日本代表  
WUOC2002 日本代表  
WCup2005 イギリス日本代表  
PWT2005 日本代表
7. 大学入学時に、何か新しいことをはじめようとしたときに、オリエンテリングクラブに誘われ、オリエンテリングをやって、はまった。
8. 大学一年時 東京都青梅市 草花丘陵 グループでまわった。そのときに、このスポーツは一人でやったほうが、圧倒的に楽しいなと思った。
9. 自分の集中力を研ぎ澄まして、自分の動作を完全にコントロールし、無駄のない走りをする。そして、デンマークの森で自分の最大限のスピード感を感じる。

## 世界選手権日程

- |      |       |         |
|------|-------|---------|
| 7/29 | 10:00 | ミドル予選   |
| 7/30 | 10:00 | ロング予選   |
| 8/1  | 9:00  | スプリント予選 |
|      | 16:50 | スプリント決勝 |
| 8/2  | 14:00 | ロング決勝   |
| 8/4  | 10:00 | ミドル決勝   |
| 8/5  |       | リレー決勝   |
|      | 11:30 | 女子      |
|      | 14:00 | 男子      |

# 出場選手 小泉・高橋・松澤・村越



1. 小泉成行 (こいずみしげゆき)
2. ときわ走林会 3. なし
4. 愛媛県 5. いろいろな所に冒険に出かけられること
6. 2004-2005WOC スプリント出場  
IC2001 クラシック優勝  
2002・04WUOC 日本代表  
2005WCUP ミドル スプリント  
2005 全日本 M21E3 位
9. 初めての場所を走る喜びを噛み締めながら、風景や地図をワクワク楽しみつつ走り、気づいたらゴールしていたというレースをしたいです。



1. 高橋善徳 (たかはしよしのり)
2. みちの会 3. 加賀屋博文
4. 福島県北塩原村
5. 山の中を駆け抜ける場所。高速で自分を正確にナビゲーションするところ。ぎりぎりの状況で自分をコントロールする爽快感。

6. WOC2005, 2004, 2003, 2001 日本代表  
WUOC2002, 2000 日本代表  
World rank 155 位 (2005/10/23)  
IC1999 ロング優勝, 2002 全日本、M21E2 位、2005 全日本 M21E 2 位  
2002、2003、2005 年度 日本ランキング 1 位
9. 今年はロング 1 本のレースですので、のびのびと自分の実力を発揮して走りたいと思っています。特に今回のロング決勝は 18 キロ登り 900m 弱と、タフなレースになりそうです。このレースを過去最高順位を目指して走ります! リレーに関しても昨年以上の結果が残せるように、チャレンジしてきます。



1. 松澤俊行 (まつざわとしゆき)
2. 三河 OLC
3. 今は、大学の授業がコーチ代わりです。
4. 静岡県榛原郡吉田町
5. 心・技・体・知すべてが問われるところ。
6. 2000、2003 日本選手権者 (M21E 優勝)  
2001 ワールドゲームズ 23 位
9. ロングに出場します。距離 17.5 km 登距離 880 のコースが待っていると思うと楽しみです。決勝 45 人中前半分に入り、自身の国際大会最高位更新となる 22 位以内を目指します。  
リレーでも日本チーム最高位 (過去最高は 11 位) 獲得に貢献するつもりです。



1. 村越真 (むらこしん)
2. 静岡 OLC
3. なし 4. 静岡市
5. 自分でルートを決められるところ、いろいろな場所と人に出会えるところ
6. 日本選手権者 (80-94 年、96-2000 年、2002-2003)  
アジア太平洋選手権者 (86 年 (個人)、96 年 (ロング、ショート、リレー))  
ベテランワールドカップ M35A 5 位 (97 年)  
世界選手権ショート・クラシック 45 位 (97 年)
7. 当時、西武鉄道がオリエンタリング普及に熱心だったので、その宣伝を見て、興味を持った。
8. 1974 年 4 月下旬。入間市仏子のパーマメントコース。初めての大会は同年 8 月の東京 OLC のサマー OL (美ヶ原)
9. 生涯誇りに思えるレース。具体的に言えば、準備段階を含めてやることを確実にやる。レース中やるべきこと一つ一つに集中したレース。

日本代表チームを資金面で応援願います。

WOC2006 支援基金の振込先は、

みずほ銀行新所沢支店  
普通預金 口座番号 4200544  
口座名 日本オリエンタリング協会強化委員会

# 女子 番場・皆川・元木・加納・朴峠



1. 番場洋子 (ばんばようこ)  
 2. HORIBA (所属) 「ぞんび~ず」  
 3. なし。 4. 福島県福島市  
 5. 無心になって走れるところ。  
 6. 2005女子日本選手権者, 2005全日本リレー優勝, WOC2005 Middle27位, Relay11位 EOC2006 Long40位  
 9. 力強く走りきるレースがしたい。多少のミスは気にせず、とにかくこの半年ぐらいでつけたスタミナを発揮できるようなレースがしたい。これまでの私は、うまく走ることで他の選手に対してアドバンテージを持っていて、それが私の支えでもあったんだけど、今年ではうまさではなく、「強さ」を支えにして走り、更なるグレードアップを目指します。



1. 元木友子 (もとき ともこ)  
 2. Team 白樺 3. なし  
 5. 自分自身でルートを決められるところ。森と一体になれるところ。  
 6. <Foot - O>  
 WOC2004 ロング予選 22 位  
 WOC2005 ロング決勝出場  
 2004 全日本 W21E 4 位  
 <Ski - O> 004WOC 10kg 31 位、ミドル 37 位、スプリント 36 位



1. 皆川美紀子 (みながわみきこ)  
 2. みちの会 3. 山岸倫也  
 4. 埼玉県 5. マニアックなところ。代表選手になれるところ。  
 6. 2005WOCスプリント44位 2006東大会WE優勝, 2005WcupItalyミドル45位, スプリント46位, ロング43位  
 9. 視界もいいし、走りやすいし、スピードレースになると思うので、思い切ってオリエンテーリングをしたいと思います。テラインは大陸系で日本と似ているので、いつもどおりに自分の実力を出せるよう気持ちを引き締めて臨みたいです。



1. 加納尚子 (かのうなおこ)  
 2. 朱雀OK、三重県庁OLC、OLCルーパー、安土UK、OLCレオ、TM.ZEBRAなどいっぱい。  
 3. 周囲の先輩後輩  
 4. 青山高原から西約15kmのところ  
 5. 自分の知らなかった可能性を開かせてくれたところ。  
 6. 2005年度の矢板全日本4位  
 7. 大学一年生の新歓行事(と、新歓ピラを観た父の一言)  
 8. 吉田山で先輩とペアOL。一人で走ったのは黒添池の関西学連定例戦。  
 9. 落ち着いて、なおかつ速さを追求して、追い込んだ状況の中で冷静な走りをしたい。  
 で、普通に走り終わったらいい結果だった?みたいなのが理想です。



1. 朴峠周子 (ほうとうげ しゅうこ)  
 2. ときわ走林会 3. 尾上秀雄さん  
 4. 神奈川県相模原市  
 5. 頭も体も心も、たくさん使って自分を表現できること。そして、素の自分と向き合えること。  
 6. 2005全日本W21E5位, IC2005ミドル3位, ロング2位, リレー優勝, IC2004 ロング2位, リレー優勝, 2003東日本W20E優勝, JWOC2003日本代表  
 7. 日本女子大学のサークル紹介誌を見た時、ふと、毎週のように家族で山に出かけていた幼少の頃を思い返し、またあんな風に毎週山に行きたい、と感じたのがきっかけです。競技の本質は知りませんでした。地図を読むのは新鮮で楽しく、野山を駆け巡るのも楽しく、山で迷うのも楽しく、どろんこになるのも楽しんでいました。競技としてのオリエンテーリングを知ってから間もなく、とことん取り組んでみたいという気持ち、そして自分への可能性を感じ、一心になりました。  
 8. 肌寒い雨の日で、あの頃は傘をさしていました。今では、雨のオリエンテーリングレースも好きです。はじめての大会は、2002年6月の東大会。人に頼るのではなく、囲まれた風景と地図とコンパスと自分で、自分をナビゲートする、ということを感じたレースでした。  
 9. この舞台での成果だけでなく、そこまでに取り組んでいる姿勢も含め、自分自身のさらなる可能性を信じていることのできる挑戦をしています。WOCに続くWUOCともあわせ、準備を進めています。世界そして日本チームの中でもまれ、自分のなかに取り込み、自分の頭で考え、強く速くなる要素をたくさん得て、これからへの大きな一歩となるレースをしてきます。